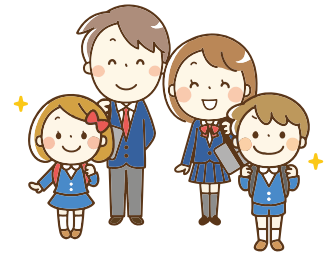
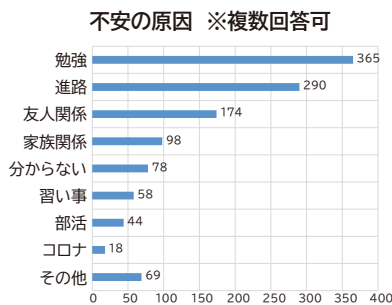
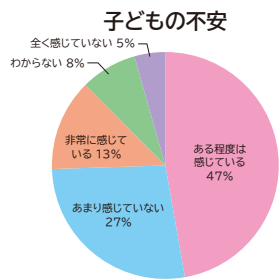


# アンケート Questionnaire

アンケート調査 R6.9.30~10.17

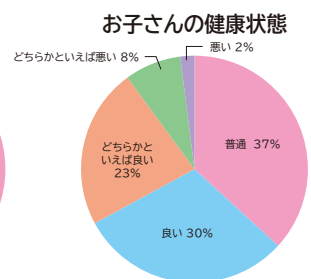
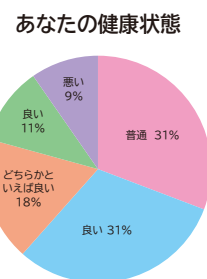
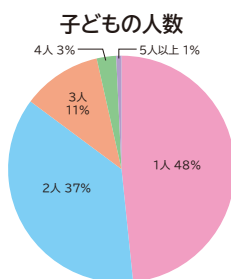
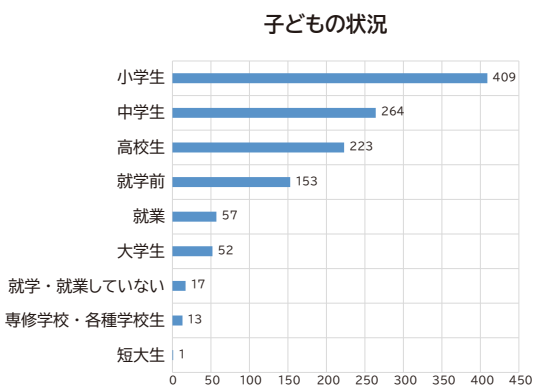
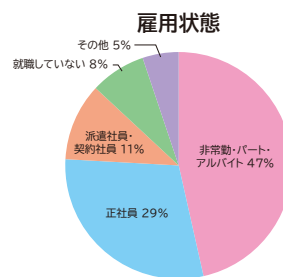
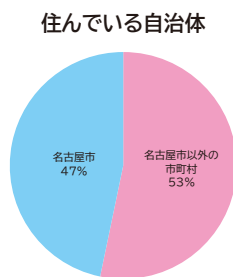
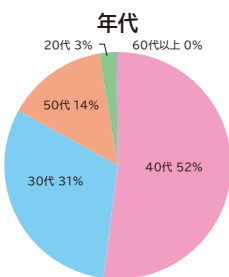
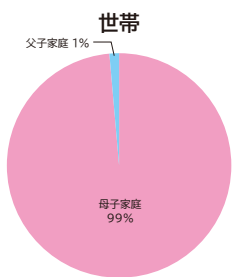
## 「アンケート 子どもの様子について より」



### 「子どもの不安」自由記述より

家庭の金銭的状況／お金(生活費、教育費、交際費)／人の目や話し声が怖い／病気／ADHD特性で何年も前から痲癢が続いている／落ち着きがない／お小遣い／家計収入／不登校、長期の不登校／体調面／よその家より、お小遣いが少ない／生活の変化／生活／離婚したばかりなので父親との関係性／反抗期で何も喋らないから／家庭の生活費／友達の家庭と比べてお金がない／お金の不安／経済的なこと。父が養育費を払わない為／学童保育に同級生が入れなくて1人になった寂しさ／体調不良／夜尿症／健康状態／今年から小学生1年生で母子分離がスムーズにいかなかったり、児童クラブに不満や不安があるようです／母が仕事をたくさん始めたので、また体を壊して入院しないか心配される／金銭面。割引品や100円と書かれたものをあつたよ！と伝えてくれるようになった。大変申し訳ない気持ちでいっぱいになる／母の健康と、高校卒業後の学費や生活費／お米が高い／学童保育に同級生が入れなくて1人になった寂しさ／貧乏／家族構成／私がお金がなくて ママお金無いから と言うので、子供が、何も欲しがらなくなり、ママお金なくなっちゃうから、と気を遣うようになってしまった／父親との面会と友人との約束等で休日の過ごし方／いじめによる不登校／母親である私の介護／家庭内での介護、看護／親の心の不安定／母である私が病氣療養中で仕事ができず、今後の生活を心配している／経済的悪化による不安／ひとり親家庭になったこと／父親がいない事／ひとり親であること／父親がいないことにコンプレックスがある／寂しさ／不安がっています／本人にかかる学費と交通／発達障害があり、学校への行き渋り／修学旅行には行かないと選択／起立性調節障害が良くならなく辛い／学校の環境・生活／保育園／母の仕事に不安／母親の病氣(精神障害鬱等)／自分自身の将来／本人が持つ発達障害の特性／児童クラブでの人間関係／必要なユニフォーム等を購入することに遠慮 ※赤字は複数の方が記載された項目です。

## 「アンケート ご家族について より」



結果についての詳細は愛母連ホームページでご覧いただけます。  
<https://aiboren.jp>



・パローホールディングス様フードドライブご寄贈」をもとに実施の「スマイルBOX」申し込みひとり親家庭世帯を対象とした調査(786世帯)あとがき

子どもの不安「非常に感じている・ある程度は感じている」が6割あった。不安の原因が「勉強」46.4%「進路」36.9%「友人関係」22.1%「家族関係」12.5% 子どもの不安の自由記述では、ひとり親であることや家庭の金銭的状況、お金(生活費・教育費・交際費)、経済的不安もとても多くあった。不登校や家庭内の介護看護(ヤングケアラー)等の記述が多いのも今後の活動の課題となりました。

ワンオペでストレスを抱える状況が多くあるひとり親は、自分のストレスに加えて子どものストレスや不安が多いと推察されます。経済的援助を求めている世帯は91.1%ですが、精神的援助を必要としている世帯も23.7%、みえます。また、人とのつながりを必要としている世帯は17.3%、育児援助を必要としている世帯は15.9%みえます。頼る場所や頼る人の存在がとても必要であると感じます。今後益々ひとり親家庭の相談窓口の機能強化と共に、頼る場所、頼る人としての存在の強化を努めていきたいと考えております。

コロナ感染の終息の兆しが見えない状況に加えて、物価高騰の追い打ちは止まる気配を見せません。今後とも愛知県母子寡婦福祉団体としては、職員一同、学びの機会をなくさないように、就業支援講習会始めセミナー研修会、養育費相談、法律相談、就業支援、就業相談、職業紹介に、「今後の困りごと」に対しても、アンケート結果を踏まえて、寄り添い型支援を強化していきたいと考えております。